

平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年2月4日

上場会社名 大宝運輸株式会社

上場取引所 名

コード番号 9040 URL <http://www.taiho-gh.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小笠原 忍

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 足立 敏治

TEL 052-871-5831

四半期報告書提出予定日 平成23年2月4日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の業績(平成22年3月21日～平成22年12月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	7,124	0.4	234	△15.0	243	△16.1	103	△33.5
22年3月期第3四半期	7,094	—	275	—	289	—	155	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	13.76	—
22年3月期第3四半期	20.69	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	8,784	6,764	77.0	897.79
22年3月期	9,024	6,743	74.7	894.83

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 6,764百万円 22年3月期 6,743百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
23年3月期	—	5.00	—		
23年3月期(予想)				5.00	10.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の業績予想(平成22年3月21日～平成23年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,400	1.3	270	△10.3	270	△14.8	110	—	14.60

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

（注）「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 7,560,000株 22年3月期 7,560,000株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 25,872株 22年3月期 24,228株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 7,535,184株 22年3月期3Q 7,536,481株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、当第3四半期決算短信の開示時点において、当第3四半期会計（累計）期間に係る四半期財務諸表に関する監査法人のレビューは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
【第3四半期累計期間】	6
【第3四半期会計期間】	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間の国内経済は、政府による緊急経済対策の効果などから、一部で回復の兆しが見られるものの、株価低迷や円高傾向などの不安材料が先行き不透明感を払拭できず、依然としてデフレ進行や深刻な雇用情勢等への不安が残り、景気の回復は力強さを欠いたまま推移しました。

しかし、当第3四半期累計期間は、前年同期と比較して輸送量が減少しましたが、倉庫荷役量が増加したため営業収益は増加しました。また、車輛の代替が少ないことにより減価償却費が減少しましたが、燃料費が増加し、貸倒損失を計上した影響も大きく、増収減益となりました。

その結果、営業収益7,124百万円、経常利益は243百万円、四半期純利益は103百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の概況

流動資産は、3,440百万円(前期末比3.0%減、104百万円減)となり、そのうち現金及び預金は、1,529百万円(前期末比202百万円減)となりました。

固定資産は、5,344百万円(前期末比2.5%減、135百万円減)となり、そのうち有形固定資産は、4,847百万円(前期末比128百万円減)となりました。

流動負債は、1,402百万円(前期末比7.3%減、109百万円減)となり、そのうち賞与引当金は、102百万円(前期末比108百万円減)となりました。

固定負債は、618百万円(前期末比19.6%減、151百万円減)となり、そのうち長期借入金は、191百万円(前期末比103百万円減)となりました。

純資産の部は、6,764百万円(前期末比0.3%増、20百万円増)となり、そのうち利益剰余金は、4,502百万円(前期末比28百万円増)となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第3四半期の業績は、概ね予想通り推移しており、業績予想については、平成22年11月2日に発表した業績予想の修正に関するお知らせと変更ありません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合は、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3【四半期財務諸表】
 (1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年12月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,529,766	1,731,931
受取手形及び営業未収入金	1,547,575	1,453,028
有価証券	199,960	200,000
貯蔵品	10,347	7,816
その他	161,426	153,343
貸倒引当金	△8,815	△1,210
流動資産合計	3,440,261	3,544,909
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,969,026	4,798,443
減価償却累計額	△3,618,125	△3,390,905
建物及び構築物(純額)	1,350,901	1,407,538
機械装置及び運搬具	2,429,545	2,476,943
減価償却累計額	△2,236,084	△2,199,661
機械装置及び運搬具(純額)	193,460	277,281
土地	3,275,445	3,275,445
その他	167,951	150,194
減価償却累計額	△140,756	△134,794
その他(純額)	27,194	15,400
有形固定資産合計	4,847,002	4,975,665
無形固定資産	41,771	33,416
投資その他の資産		
投資有価証券	180,309	191,186
差入保証金	97,171	88,721
その他	200,264	192,711
貸倒引当金	△22,336	△1,937
投資その他の資産合計	455,409	470,681
固定資産合計	5,344,183	5,479,764
資産合計	8,784,444	9,024,673

(単位:千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年12月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	584,356	514,769
1年内返済予定の長期借入金	133,696	135,796
未払法人税等	5,186	108,957
賞与引当金	102,810	211,080
役員賞与引当金	11,250	19,000
その他	564,707	522,306
流動負債合計	1,402,007	1,511,909
固定負債		
長期借入金	191,481	294,558
退職給付引当金	220,490	242,040
役員退職慰労引当金	167,167	197,042
その他	39,264	35,860
固定負債合計	618,403	769,501
負債合計	2,020,410	2,281,411
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,140,000	1,140,000
資本剰余金	1,120,000	1,120,000
利益剰余金	4,502,778	4,474,471
自己株式	△9,701	△9,244
株主資本合計	6,753,077	6,725,226
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,956	18,035
評価・換算差額等合計	10,956	18,035
純資産合計	6,764,033	6,743,262
負債純資産合計	8,784,444	9,024,673

(2)【四半期損益計算書】
【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年3月21日 至平成21年12月20日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年3月21日 至平成22年12月20日)
営業収益	7,094,212	7,124,641
営業原価	6,532,002	6,573,699
営業総利益	562,209	550,942
販売費及び一般管理費	286,734	316,747
営業利益	275,475	234,194
営業外収益		
受取利息	793	624
受取配当金	7,695	4,755
その他	13,241	9,168
営業外収益合計	21,730	14,547
営業外費用		
支払利息	7,367	5,556
営業外費用合計	7,367	5,556
経常利益	289,838	243,185
特別利益		
固定資産売却益	970	2,071
投資有価証券売却益	2,921	—
特別利益合計	3,892	2,071
特別損失		
固定資産除却損	834	98
役員退職慰労金	—	39,377
特別損失合計	834	39,476
税引前四半期純利益	292,896	205,780
法人税、住民税及び事業税	86,000	17,000
法人税等調整額	50,993	85,119
法人税等合計	136,993	102,119
四半期純利益	155,903	103,660

【第3四半期会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期会計期間 (自平成21年9月21日 至平成21年12月20日)	当第3四半期会計期間 (自平成22年9月21日 至平成22年12月20日)
営業収益	2,280,673	2,352,832
営業原価	2,115,733	2,151,812
営業総利益	164,940	201,019
販売費及び一般管理費	93,388	99,270
営業利益	71,551	101,749
営業外収益		
受取利息	187	229
受取配当金	936	923
その他	2,316	1,902
営業外収益合計	3,439	3,054
営業外費用		
支払利息	2,281	1,791
営業外費用合計	2,281	1,791
経常利益	72,709	103,013
特別利益		
固定資産売却益	—	240
特別利益合計	—	240
特別損失		
固定資産除却損	834	—
特別損失合計	834	—
税引前四半期純利益	71,875	103,253
法人税、住民税及び事業税	△10,000	△5,000
法人税等調整額	48,536	55,651
法人税等合計	38,536	50,651
四半期純利益	33,338	52,602

(3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年3月21日 至平成21年12月20日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年3月21日 至平成22年12月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	292,896	205,780
減価償却費	250,947	190,795
貸倒引当金の増減額(△は減少)	173	28,004
賞与引当金の増減額(△は減少)	△110,460	△108,270
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,500	△7,750
退職給付引当金の増減額(△は減少)	11,972	△21,550
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,255	△29,874
受取利息及び受取配当金	△8,489	△5,379
支払利息	7,367	5,556
有形固定資産売却損益(△は益)	△970	△2,071
有形固定資産除却損	—	98
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,921	—
売上債権の増減額(△は増加)	△52,827	△94,547
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,517	△2,530
仕入債務の増減額(△は減少)	27,616	69,587
その他	57,465	12,833
小計	472,008	240,682
利息及び配当金の受取額	8,489	5,259
利息の支払額	△7,367	△5,556
法人税等の支払額	△77,288	△177,741
法人税等の還付額	17,631	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	413,473	62,643
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	10,064
有形固定資産の取得による支出	△136,145	△86,695
有形固定資産の売却による収入	4,621	16,141
有価証券の取得による支出	—	△199,840
有価証券の償還による収入	—	200,000
投資有価証券の取得による支出	△26,481	—
投資有価証券の売却による収入	11,596	—
その他	24,513	△16,194
投資活動によるキャッシュ・フロー	△121,895	△76,524
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△116,007	△105,177
配当金の支払額	△72,698	△72,585
その他	△300	△456
財務活動によるキャッシュ・フロー	△189,006	△178,219
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	102,571	△192,100
現金及び現金同等物の期首残高	1,434,998	1,721,867
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,537,570	1,529,766

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。